

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
産直有機入り6-8-3	蒸製骨粉/バグ、チキン骨粉/バグ、フェザーバグ、血粉/バグ、木炭カリ/なたね、魚粉	長崎肥料	6	0	8	0	3	0		元肥	300	9月-12月	1	0.0				
苦土石灰	石灰石・ドロマイト原石・糖蜜	九州日紅		0						土壌改良	300	9月-12月	1	0.0	200	10/5	1	0.0
グリーンコンポ	鶏糞	秋川牧園		0						元肥	900	9月-12月	1	0.0	200	10/16	1	0.0
産直有機入り8-8-5	ネパール産加工原料肥料・化成肥料・硫酸加里・肉骨粉・魚かす粉末・蒸製毛粉・なたね油かす及びその粉末	九州日紅	8	2.4	8		5			元肥	260	9月-12月	1	6.2	200	10/16	1	4.8
カキライム	かき殻	長崎肥料	1.1	0	0.2	0	0.6	0	100	土壌改良	200	9月-12月	1	0.0				
エキスパート10-4-2	硫酸アンモニウム・乾血及びその粉末・蒸製毛粉・肉骨粉・魚粉粉末・混合有機質肥料・乾燥菌体肥料・配合肥料・化成肥料	山口物産	10	4.9	4		2			元肥	240	9月-12月	1	11.8				

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	5
慣行使用量		24
計画使用量		12

*節減対象農薬

当地比

節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除	5
土壌消毒剤			
除草剤			
殺虫剤			
殺菌剤			
その他薬剤			
合計	8		16

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数上限			
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	メジャーフロアブル	ピコキシストロビン	九州日紅	べと病・灰色腐敗・灰色かび・小菌核・黒かび	2000	300	9月～4月	1							3	3
殺菌	ベトファイター顆粒水和剤	シモキサニル・ベンチアハリカルブイソプロピル	九州日紅	べと病・白色疫病	2000	300	9月～4月	1	2						3	3,3
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサドン	九州日紅	べと病・白色疫病	2500	300	9月～4月	1	2						3	3,3
殺菌	ザンプロDMフロアブル	アマトクトラジン・ジメトモルフ	九州日紅	べと病・白色疫病	1500～2000	300	9月～4月	1	2	1500	200	2/9	1	2	3	3,3
殺菌	ブリザード水和剤	シモキサニル・TPN	九州日紅	べと病	1200	300	9月～4月	1	2						3	3,6
殺菌	セイビアフロアブル20	フルジオキシニル	九州日紅	灰色かび・灰色腐敗・小菌核病	1000～1500	300	9月～4月	1							3	4
殺菌	ストロビーフロアブル	クレソキシムメチル	九州日紅	灰色かび・灰色腐敗病	2000～3000	300	9月～4月	1							3	3
殺菌	Zボルドー	塩基性硫酸銅	九州日紅	べと病・軟腐病	500	300	9月～4月	3	0	500	200	1/16	1	0	-	-
殺菌	シグナムWDG	ピラクロストロビン・ボスカリド	九州日紅	灰色かび病・灰色腐敗病・べと病・小菌核病	1500	300	9月～4月	1	2	1500	200	2/28	1	2	4	4
殺菌	ジャストフィットフロアブル	フルオピコリド・ベンチアハリカルブイソプロピル	九州日紅	白色疫病・べと病	3000	300	9月～4月	1	2	3000	200	1/16	1	2	3	3,3

備考:

上記資材の中から最大で、肥料は化成窒素12kg、節減対象農薬(成分カウント)は8回 までの使用。
シモキサニルは3回までの使用制限がある為、制限を超えないよう使用します。

現在農薬散布期間中、散布回数の多い生産者(野中信宏さん)の圃場での報告となります。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	防除	～1/23 定植
2月	防除	
3月	収穫	
4月	施肥(本圃) マルチ張り、収穫	収穫
5月	収穫	
6月	収穫	
7月	耕起	7/31～ 耕起
8月	太陽熱消毒、耕起	8/16 太陽熱消毒、耕起
9月	播種、耕起	9/2～27 播種、耕起
10月	定植、耕起	10/26～ 定植、耕起
11月	定植、耕起	定植、耕起
12月	定植、耕起	～12/28 耕起、定植

耕起開始:	令和5年7月31日
終了:	令和5年12月28日
播種開始:	令和5年9月2日
終了:	令和5年9月27日
定植開始:	令和5年10月26日
終了:	令和6年1月23日
収穫開始:	令和6年3月10日頃
終了:	令和6年6月10日頃